初任教師が感じる課題に焦点化したメンタリングを 支援するシステムの開発と評価

脇本 健弘*, 苅宿 俊文*, 八重樫 文**, 望月 俊男*** 中原 淳****

Development and Evaluation of Mentoring Support System with Special Focuses on Novice Teacher's Own Problems

Takehiro Wakimoto*, Toshibumi Kariyado*, Kazaru Yaegashi**, Toshio Mochizuki***, Jun Nakahara****

This study focuses on mentoring. Mentoring is defined as a process which a mentor who is an experienced teacher supports a mentee who is a novice teacher to improve the mentee's teaching. In the mentoring, the mentor needs to consider the mentee's problems. However, the mentee cannot talk about his/her concerns due to imbalanced relationship between them. In this study, the mentor and the mentee conduct mentoring using the Listena. Using Listena, the mentee can leave some notes about their problems regarding students and classroom teaching before his/her each lesson so that the mentor can observe the lesson and they also have dialogues on the lesson with special focuses on the mentee's own problems. As a result, the Listena supports mentoring with special focuses on novice teacher's problems.

キーワード: 現職教育、メンタリング、初任教師、システム開発

1. はじめに

1.1 初任教師をめぐる状況

近年、初任教師の育成が重要課題として挙げられている (1). 団塊世代の教師の大量退職により、教師の大量採用が都市部を中心に行われ、自治体によっては教職経験年数 5 年未満の教員が教員全体の 3 分の 1 を占める事例も報告されている (2). 初任教師は即戦力になることが求められているものの (3), 27 都道府県の調査から、経験 1,2 年目の教師の 7 割が授業がうまくいかないと悩んでいることが明らかになっている (4). また、初任教師の担当する学級は荒れる傾向が見られる (5) など厳しい状況に立たされている。そ

のため、初任教師が授業について学べるための支援が 必要である。

1.2 授業とメンタリング

初任教師の発達を支援する方法としてメンタリングがある。メンタリングとは、一般に先輩であるメンターと経験の浅いメンティとの垂直的関係間に結ばれる発達支援関係を指す⁽⁶⁾. 日本ではこれまで管理職・学年主任・先輩教師などによるメンタリングが行われ、その効果も注目されている⁽⁷⁾. アメリカではメンタリングによって若手教師の教育技術などが改善し、離職率の低下に寄与したことが指摘されている⁽⁸⁾.

メンタリングは教職の過程で生じるさまざまな発達

受付日:2012年6月4日;再受付日:2012年9月24日;採録日:2012年11月28日

^{*}青山学院大学(Aoyama Gakuin University)

^{**} 立命館大学 (Ritsumeikan University)

^{***} 専修大学 (Senshu University)

^{****} 東京大学 (The University of Tokyo)